



2023年2月27日

各 位

当社関連会社 DK アソシエーションとファブコミュニケーションズによる SLC (Synchro Light Controller) 事業の共同開発推進のお知らせ

当社は、関連会社である株式会社 DK アソシエーション(以下、「DK 社」といいます。)と株式会社ファブコミュニケーションズ(以下、「ファブ社」といいます。)との間における連携(製作受託)に基づき、SLC (Synchro Light Controller) 事業における共同開発を皮切りとして、リアル空間におけるイベントでの SLC (Synchro Light Controller) 事業の拡販・マーケティング業務を共同推進することといたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 共同開発推進の背景

当社は、メタバース空間「META CAMELOT」のテスト環境を既にオープンしておりますが、法人利用の需要に応え、様々な企業とのパートナーシップを実現できるよう、空間開発における基盤機能を追加拡張しており、より販促に効果的なアバター・モーションの実装及びアップデートを終えました。

これに伴い、REALISTIC⇔Fantasy のコンセプトを実現すべく、sine を始めとする NFT プロジェクトとの多角的な連携を強化しており、アバターの販売についても当初想定していたマイルストーンに基づき順調に推移しております。

また、「META CAMELOT」は法人顧客からの利用料(メタバース空間を e-sports、ファッションイベント会場、スポンサーとコラボした各種イベント会場として利活用する等)を基盤収益として想定していることから、法人顧客による細かい要望(エフェクトや独自アバターの投入等)が実現しうる機能が実装された段階で正式版の「META CAMELOT」をローンチし、顧客候補企業を招いたグランドオープンイベントを経て、正式なプレスリリースを行う予定となっております。

ファブ社は、過日、京セラドームで行われた著名ミュージシャンの音楽フェスにおいて、「シンクロライトコントロール」と称されるアイテムの開発業務(上記、SLC 事業)を一手に受託しております。

これは、一般にペンライトと呼ばれるライブ会場での人気アイテムを指し、当該業務を当社関連会社である DK 社が受託しており、既に同社に対して、売上が発生しております。

当社の展開する「META CAMELOT」においては、空間スペース内におけるコンテンツの強化が集客・収益に直結するため、かねてから有力なデジタルアイテムを有する企業との連携を模索しておりましたところ、関連企業である DK 社とも協議をした結果、SLC 事業の拡張に応じ当社も商流に関与し、当社及び DK 社が共同でファブ社から業務を受託することで SLC 事業の売上・粗利益を確保すること及び、今後「META CAMELOT」内で活用できるデジタルアイテムと SLC のマーケティングにおいて協業が実現しうることから、本合意に至ることとなりました。

2. ファブ社との共同開発内容について

ファブ社は、前述したとおり、国内のライブ会場において「シンクロライトコントロール」の制作に長けた企業であり、著名なミュージシャンのオリジナル SLC を多数開発してきた実績があります。

また、既に DK 社との連携を経て売上と利益が発生していることが確認できており、同社の展開する「シンクロライトコントロール」の市場ニーズが存在することを確認できております。

当社は子会社に「CLUB CAMELOT」を運営する株式会社 CAMELOT を有しており、また、同空間をメタバース化した「META CAMELOT」につきましても積極的に運営推進をしております。

そこで、本連携においては、以下の業務をスコープとし、DK 社と協力をしながら当社の利益を確保してまいります。

- (1) ファブ社の商流拡張に協力し、既存顧客との取引において当社が金融支援（ファクタリング、仕入れ代行等）を行い、商流上の利益を確保する
- (2) ファブ社と協力し、著名ミュージシャンのオリジナル SLC 製品を開発し、「CLUB CAMELOT」、「META CAMELOT」等で販売・マーケティングを行うことで、利益を確保する

3. 今後について

当社は、既に構築されているファブ社の商流を通じ利益を確保すると共に、前述したオリジナル SLC の開発、デジタルアイテムの開発を取り組むと共に、SLC 以外の周辺領域においてもアイテム開発の可否を検証し、更なるデジタルアイテムの開発が可能であるか等、引き続き協力体制を構築してまいります。

以上